



Miya Epoch

Automatic Tension Control

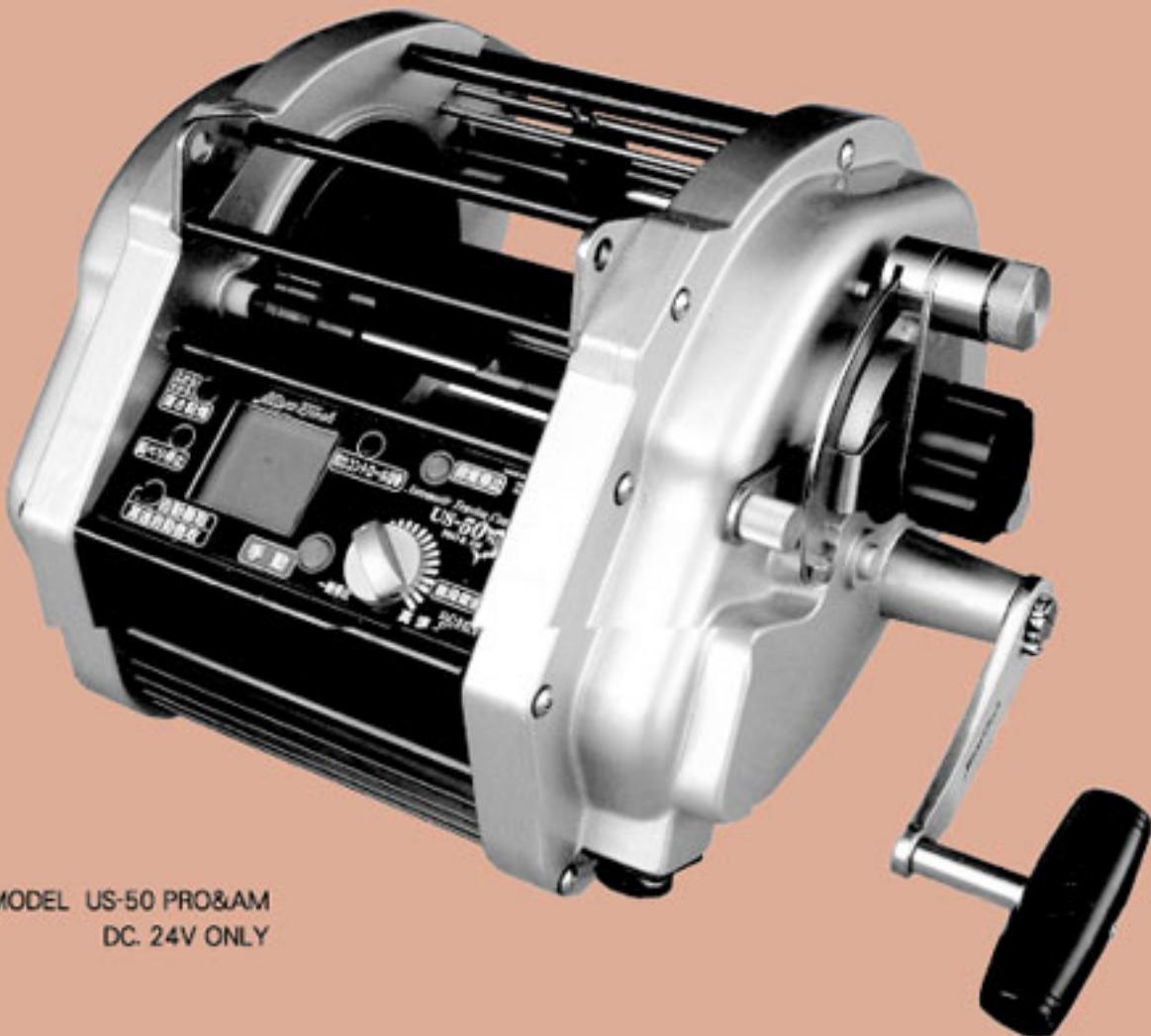
US-50 PRO & AM



取扱説明書 保証書付 (P14)

ご使用前に必ずお読みください。

リール本体が重いので、取り扱いには十分にご注意下さい。



MODEL US-50 PRO&AM
DC. 24V ONLY



ミヤエホック

URL <http://www.miymae.co.jp/>

このたびはミヤエボック **US-50 PRO&AM** を

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

このリールの機能を十分に発揮させ、また永年ご愛用いただく

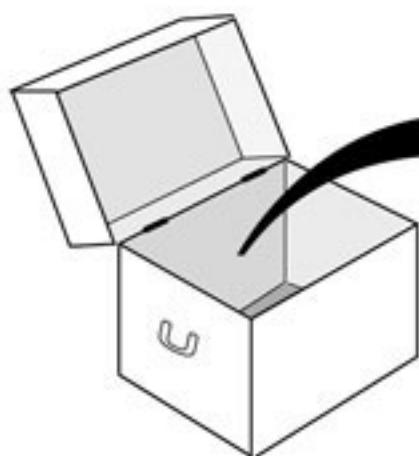
ためにも、この取り扱い説明書をお読みください。

目 次

目次・梱包内容	1P
製品の仕様	2P
各部の名称	3P
操作方法(釣行前の準備)	4~5P
スイッチの機能と操作方法	6~8P
機能と操作方法	9~10P
実釣編	11~12P
使用上の注意とお手入れ方法	13P
保証書	14P

梱包の内容

このアルミケースの中に入っている商品です。
最初に開けた時に、ご確認下さい。



① 電動リール ② 電源コード(2m) ③ リールグリース



④ 直列用コード ⑤ 取扱説明書(保証書) ⑥ 取扱注意書

保証書(P14)に販売店
店印が捺印されている
ことをご確認ください。

Miya Epoch US-50 PRO&AM 仕様

項 目	仕 様
最大糸巻量	ミヤNEWディープセンサー 30号-1,300m (スーパーPE) ナイロンテグス 60号- 800m
瞬間最大巻上力	1,274.8N (130kg)
最大巻上速度	110m/分
クラッチ	Wクラッチシステム
ドラグ耐力	333.4N(34kg)~784.5N(80kg)
レベルイン	ワンタッチ調整式
巻上方式	3ウェイ(電動、手巻、電動+手巻)
電 源	D.C-24V専用
消費電流	0.1A~18.0A
手巻ギヤ比	1:2.66
電子制御	船べり停止、深さ記憶、スロースタート、スローストップ、無段変速(一時停止~最高速)、釣力コントロール
安全機構	+逆接続防止、過負荷停止制御、バッテリー電圧低下検出、非常停止制御
液晶表示	ローラーによるメートル表示、回転数表示、深さ記憶表示、巻停止方向・上から底から表示、スプール回転方向表示、スピード設定値表示、電圧レベル表示、電圧低下警告表示、高速自動巻取表示
ハンドル	脱着可能
使用温度	-10°C ~ +80°C
ポールベアリング	17個
バックラッシュ防止	音ブレーキ
リール重量	15kg
付 属 品	電源コード(2m)、直列用コード、リールグリース

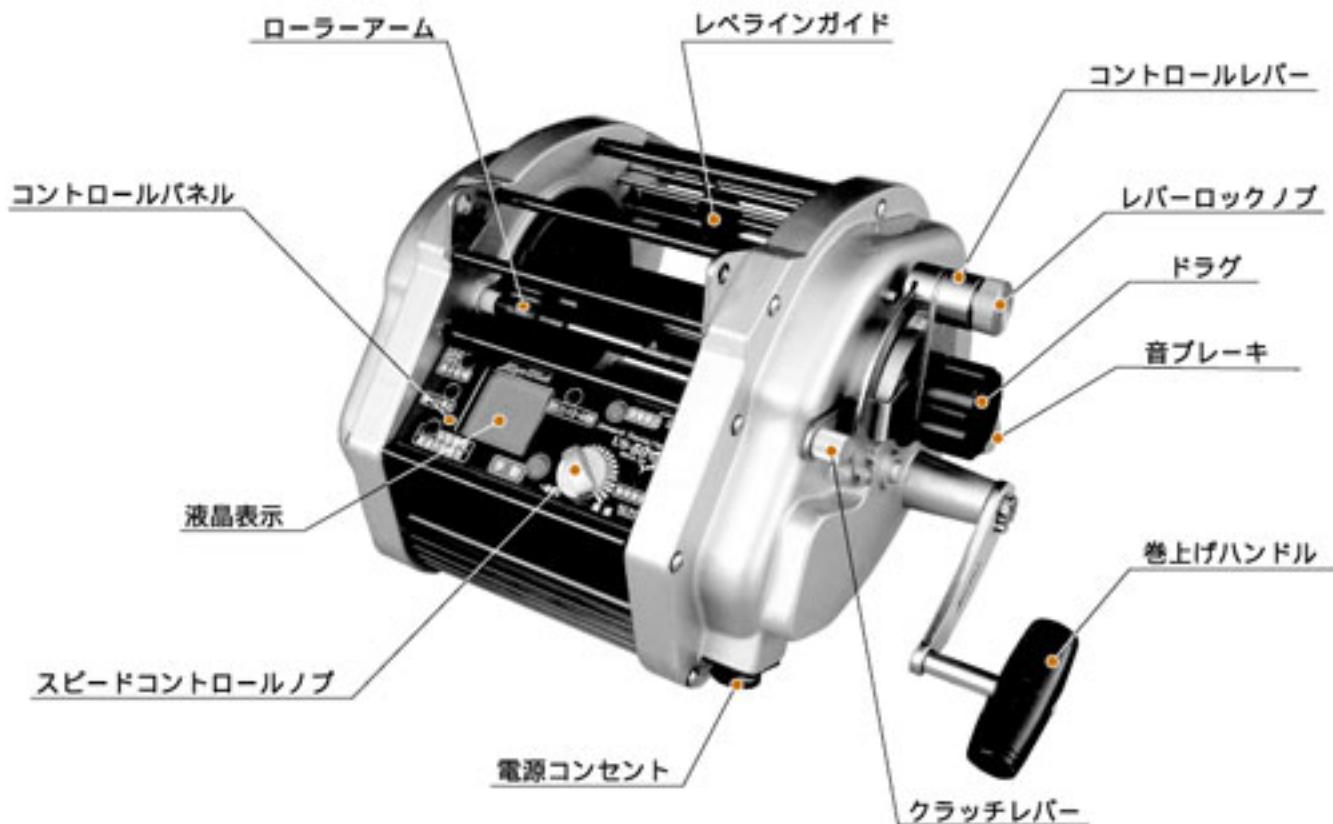
*本仕様は、改良等のため予告無く変更する場合があります。

MADE IN JAPAN

*新計量法に基づき、力の単位はN(ニュートン)で表示されます。1kg=9.80665N

各部の名称

US-50 PRO&AM 各部の名称



コントロールパネル各部の名称



液晶画面表示

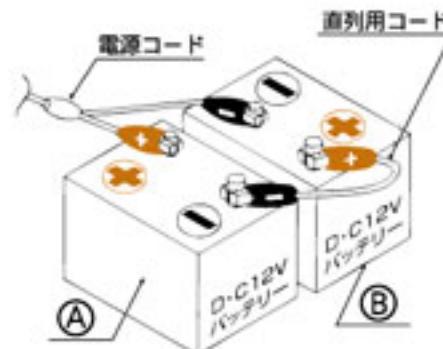


操作方法(釣行前の準備)

電源の接続

1 直列用コードと電源コードをバッテリー(D.C12V × 2個)に接続します。

- バッテリー(A)の-側に直列用コードの-クリップ(黒)を挟み、バッテリー(B)の+側に直列用コードの+クリップ(赤)を挟みます。
- 電源コードの+クリップをバッテリー(A)の+側に挟み、-クリップをバッテリー(B)の-側に挟みます。
(釣行の際、バッテリーは、なるべく海水のかからない安定した場所に置いて下さい。)



*同容量(同電流)のバッテリーをご使用下さい。

2 電源コードをリールに接続します。

リールのクラッチレバーを手前に引き、スプールをフリーの状態にします。電源コードのプラグをリールのコンセントに接続してからリングナットを締め付けしっかりと固定して下さい。



3 電源が正しく接続されると液晶画面は右図[図1]の様に表示されます。

00~40の数字を表示します

[図1]



*電圧が低い場合は[図2]の表示となります。

正しい動作が出来ない場合がありますので
バッテリーを取り替えるか、充電して下さい。

[図2]



供給電圧レベル表示

■供給電圧をバッテリーマークで表示します。

バッテリーマーク	供給電圧
バー4本表示	約24.0V以上
バー3本表示	約23.0V以上
バー2本表示	約22.0V以上
バー1本表示	約21.0V以上
表示の点滅	約21.0V未満

※電圧低下警告

*ご使用になられている電源・環境により、バッテリーマーク表示と実際の電圧が一致しないこともあります。

*バー表示が無く、バッテリーマークが点滅している時は、供給電圧が約21.0V未満に低下しており正常な動作が出来ない場合があります。
バッテリーの充電か交換をお願いします。



本製品は直流24V専用仕様であり、使用可能電圧は直流21.0V~26.0Vです。

他の電源(交流100V、200V等)を接続しますと焼損して使用出来なくなるだけでなく、事故の原因ともなりますので、十分ご確認のうえ接続してください。

操作方法（釣行前の準備）

糸巻き方法

- 1 道糸をレベルワインドに通し、スプール軸に2、3回巻きつけて、糸止めに掛けて結びます。
- 2 電源を接続します。
- 3 クラッチレバーとコントロールレバーを起こします。
- 4 ローラーアームは常時スプールに接触しています。
- 5 手動スイッチか、ハンドルで少し巻きます。
表示は **000m-999m-8-7-0 → 998m**
とマイナス表示します。 [図1、表示例 996m]
- 6 スピードコントローラーにより、スピード設定値を00以外の数値にして下さい。[図1、表示例 15]
- 7 道糸に適当な負荷を掛け、自動巻取スイッチを押して、連続巻取をして見ましょう。
スピード設定値が00 [図2、スピード設定表示00] の時は一時停止状態となっており、自動巻取りスイッチを押してもモーターは回転しません。その際には、00表示が点滅し、一時停止状態をお知らせします。
- 8 巻取りスピードはスピードコントローラーの操作により、任意のスピードが得られます。
- 9 巻き取る道糸が残り少なくなれば、自動巻取りをストップし、手動巻取りかハンドルで巻き取って下さい。
注意 道糸はスプール径より太くならない様に巻いて下さい。
- 10 巻き終えれば、船べり停止スイッチを長押しすると [図3] が表示されます。
- 11 クラッチレバーの操作を行い(P9参照)スプールをフリー状態にし、釣糸を手で少し引き出し、カウンター表示が

000m → 000 ←2-3---9 → 001m

と変化することをご確認下さい。糸巻き操作の終了です。

- 12 糸巻きを終えましたら、各部の機能と制御方法をご確認しておいて下さい。

[図1]



[図2]



[図3]



長時間連続回転させますと、モーター収納部が熱くなりますので、ヤケド等に注意下さい。

糸が勢いよく出ている時、スプールの上に指を置いたり、糸をつかんだりしますと、糸で指を切ったり、ヤケドの恐れがあります。

糸をリードするレベルラインの所に、指を挟まれてケガをする恐れがあります。

スイッチの機能と操作方法

手動巻取スイッチ

■ 手動巻取機能

- 押している間モーターがスピード設定値 20 のスピードで回転し離すと停止します。
※手動巻取の場合、巻取スピードは一定値 20 で設定されてあります。
※深さ記憶(底から停止)中、棚よりも下から巻取った場合、棚で一旦停止します。

■ 自動巻取停止機能

- 自動巻取動作中に、このスイッチを押して離すと巻取りが停止します。

■ 高速自動巻取停止機能

- 高速自動巻取動作中に、このスイッチを押して離すと巻取りが停止します。

自動巻取スイッチ

■ 自動巻取機能

- このスイッチを押して離すと投入した仕掛けを設定されているスピードで船べり停止位置 000 ポ まで連続巻取りします。
※液晶画面カウンターが 000 ポ の時、スピード設定値が 00 の時はモーターは作動しません。
スピード設定値が 00 の時にスイッチを押して離すとカウンターが点滅し一時停止状態にある事をお知らせします。スピード設定値を変える(増加)とモーターが作動し、巻取りを開始します。
- 自動巻取中に再度このスイッチを押すと巻取りが停止します。
- 深さ記憶(底から停止)中、棚よりも下から巻取った場合、棚で一旦停止します。
釣力コントロールモードで使用中は、停止しません。

■ 高速自動巻取機能

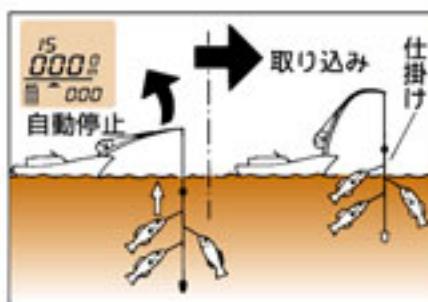
- このスイッチを長押しし、液晶表示部に “H I AUTO” 表示後、指を離すと高速自動巻取りを開始し船べり停止位置 000 ポ もしくは深さ記憶(底から停止)中は棚まで連続巻取りします。
- 高速自動巻取中は、スピード設定表示の数値に関係無く最高速で巻取りますが、運転中にスピードコントローラーの操作を行うとその設定値にスピードが変速され、その後はスピードコントローラーによるスピード調整が可能となります。
- 高速自動巻取中は、釣力コントロール表示(L)であっても釣力コントロールは効きません。
- 高速自動巻取動作中に、このスイッチを押して離すと巻取りが停止します。
※液晶画面が船べり停止位置 000 ポ の時は、モーターは作動しません。

スイッチの機能と操作方法

船べり停止スイッチ

■ 船べり停止位置の設定機能

- 魚の取込み、餌の取替え、仕掛け取込みに適した位置で、このスイッチを長押しすると液晶画面のカウンター数値が点滅後に 000 に切り替わり、次回の投入巻上げ時はこの位置で自動停止します。



船べり停止位置は道糸の伸縮、獲物の引きなどによって多少異なることがあります、その場合は再度停止位置を決めて、船べり停止スイッチを押してください。

釣力コントロール切替えスイッチ

■ 自動巻取モード切替機能

- 対象魚・釣法に合わせてスピード(釣力)を設定して下さい。

電源投入直後は通常モード(※1)に設定されておりますので、釣力コントロール切替スイッチを操作してモード切替(※2)を行って下さい。

※1 通常モード 釣力コントロールの働きかない自動巻取りモード。

※2 モード切替 モーターが停止している状態で釣力コントロール切替スイッチを押して離す毎に

通常モード

[液晶画面無表示]



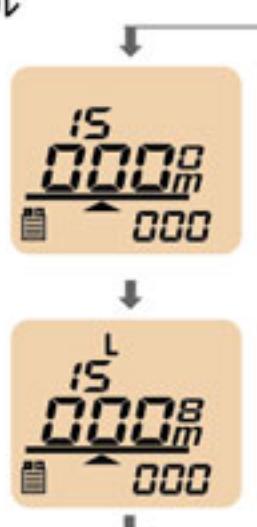
釣力コントロールモード

[液晶画面(L)表示]



通常モード

[液晶画面無表示]
と切替ります



■ 魚がヒットしたら…

- 自動巻取りスイッチを操作(押し離し)して下さい。

ヒットした魚が目的の魚以上に大物だったりした場合は、必要に応じてスピードの調整・ドラグ力の調整を行って下さい。

スイッチの機能と操作方法

深さ記憶スイッチ

■ 深さ記憶機能

- 記憶させたい深さ(棚)位置でこのスイッチを押して離すと、その深さ(棚)を記憶し液晶画面に記憶された深さがメートルで表示されると同時にMEMORYの文字が表示され、次の仕掛け投入時より記憶された深さ(棚)位置で自動停止します。
深さ記憶(棚)位置を変更したい場合は、次に記憶したい深さで停止中に再度このスイッチを押して離すと、深さ記憶(棚)位置が変更されます。
深さ記憶を解除したい場合は記憶されている深さ(棚)位置に停止中か、船べり停止中に再度このスイッチを押して離すとMEMORYの文字が消えるのと同時に記憶位置が解除されます。
- ※釣力コントロールモードで自動巻取中は底からの停止は出来ません。

■ 棚停止方向切替機能

- このスイッチを長押しすることで上からの停止(仕掛け投入時の停止)と底からの停止(巻上げ時の停止)が切替り▲(上から)▼(底から)の表示記号が切替ります。
- ※電源投入時は上からの停止に設定されています。

スピードコントローラー

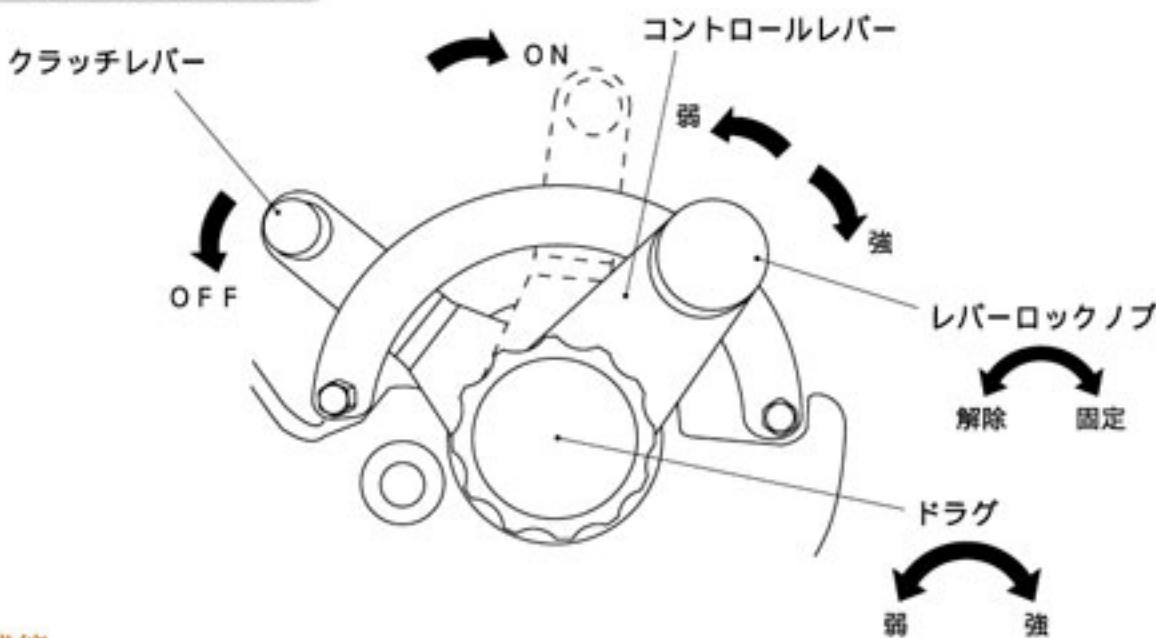
スピードコントローラーを廻すことで液晶画面のスピード設定表示が変化します。(00~40)

■ 巻取りスピード(釣力)の变速機能

- 右回りに廻すとスピードが速くなり(最大40)巻上げ力が強くなります。
- 左回りに廻すとスピードが遅くなり巻上げ力が弱くなります。
- さらに00表示まで左に廻すと一時停止となります。

機能と操作方法

Wクラッチシステム



■ 機能

スプールと駆動力の接続・分離が専用クラッチにより出来ます。クラッチを使用するとドラグ力の設定値(コントロール位置)はそのままで、スプールをフリーにすることが可能です。

*スプールにテンション(錘負荷、魚、根掛かり等)が掛かっている時は、フリーになりにくい事が有ります。その場合は、クラッチレバーOFFの状態で手動スイッチを一瞬だけ押す、又はロッドを操作する等でスプールへのテンションを緩めて下さい。

■ クラッチレバー

ON = スプールと駆動力が接続されます。

OFF = スプールと駆動力が分離されます。

■ コントロールレバー

クラッチレバーONの状態でドラグ力の強弱調整が出来ます。

手前に倒し、ドラグを緩める(反時計回り)とスプールがフリーになります。

■ レバーロックノブ

コントロールレバーの設定位置がずれないよう固定出来ます。

時計回り = 固定

反時計回り = 解除

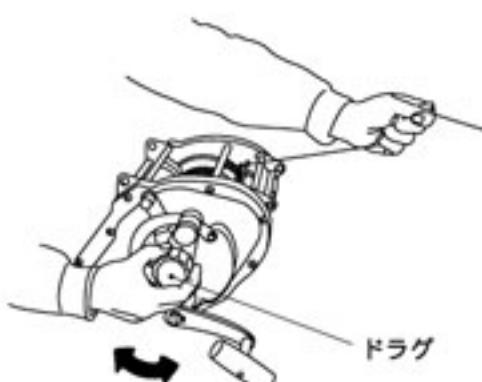
■ ドラグ(プリセットノブ)

ドラグ力の微調整を行う事が出来ます。

■ 使用方法(ドラグの設定)

- ① クラッチレバーをON(上図右方向に倒す)にし、コントロールレバーを中間位置まで移動させます。残りは大物がヒットした時に余裕を持たせておきます。コントロールレバーは、レバーロックノブを回す事で位置の固定が出来ます。

- ② 道糸を引きながらドラグを回して、対象魚・釣法にあわせてドラグ力を調整して下さい。



機能と操作方法

音ブレーキノブ

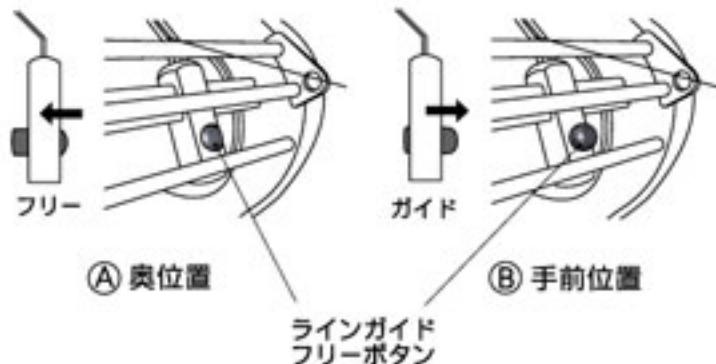
■ バックラッシュ防止機能

- ノブを時計回りに回すと、音ブレーキが有効になり、仕掛け投入時のバックラッシュを防止します。
- 卷取り時はノブを下げて音ブレーキを解除させて休ませて下さい。

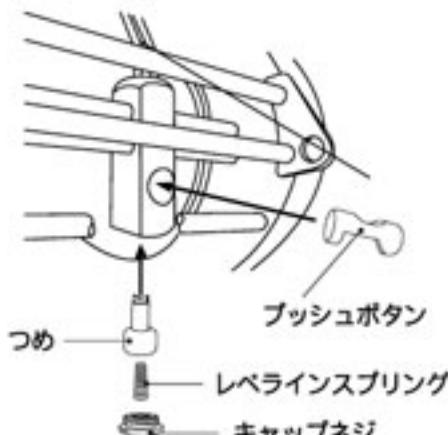
レベルインの左右調整とつめの取替え方法

■ ラインガイドフリーボタン

- 奥位置の場合 Ⓐ OFF(フリー)
- 手前位置の場合 Ⓑ ON(ガイド)



■ つめの取替え



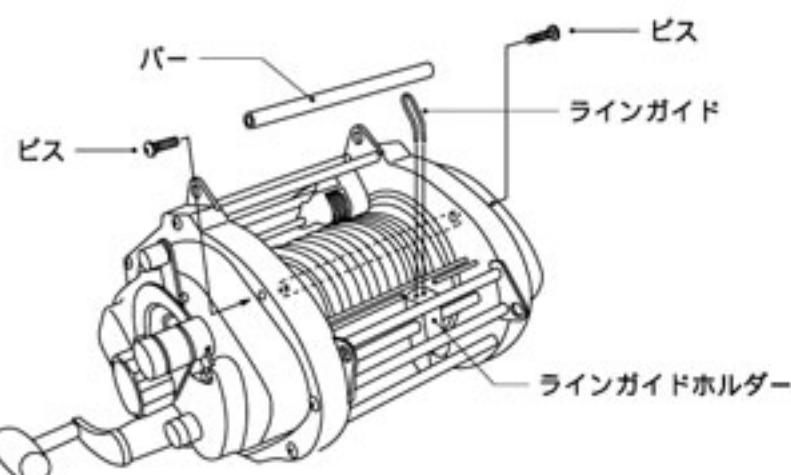
ラインガイド取外し、取付方法

● 取外し方法

ビス(2ヶ所)をゆるめ、バーを取外し、ラインガイドを抜き取ります。

● 取付け方法

ラインガイドをラインガイドホルダーに挿入し、バーをセットし、ビスを締めます。
バー取付時、ガイドピン方向にご注意下さい。



メーター表示についてのお願い！

- ナイロン・ワイヤー(コーティングワイヤーを含む)を道糸としてご使用になりますと表示メーターに多少の誤差が発生する恐れがあります。
- 釣行後、ローラー回転部に塩分等が付着していますので必ずローラー部を真水で洗ってください。
- 道糸の巻取径はスプール径より大きくならないようにして下さい。
- 船べり停止位置は獲物の大きさ・引き、道糸の伸縮等により多少の変動が発生する事があります。その場合は必要に応じて再度、船べり停止位置を設定して下さい。

実釣編

① 電源の接続をしましょう。

電源コードを船上のバッテリーに接続して下さい。
電源コードをリールに接続して下さい。

② 電圧のチェックです。(図1)

バッテリーマークのバーが、一本以上あれば使用可能です。

バッテリーマーク



③ 仕掛けを接続をしましょう。

④ 船べり停止スイッチを長押しして(図2)の表示で離して下さい。

この表示(図2)で準備OKです。

[図2]



⑤ 仕掛けを投入をしましょう。

⑥ 仕掛けが海底、又は任意の深さに降りればクラッチレバー・手動巻取りスイッチを操作して棚を取って下さい。

⑦ 棚を取り終えたら、対象魚・釣法に合わせて、釣力コントロールを設定をしましょう。



通常モード



釣力コントロールモード

- 電源投入直後は、通常モードに設定されております。

釣力コントロールを使用した場合、魚の引込力や船のローリングによるラインに掛かるテンションの強弱をマイコンが常時監視し、その場面に応じた巻上力とスピードに調整します。

- 魚の引きが強ければ、巻上スピードが遅くなり、巻上力は弱くなります。
- 魚の引きが弱ければ、巻上スピードが速くなり、巻上力は強くなります。
- 魚をバラさず、より早く取り込む事が出来ます。

実釣編

- 8 魚がヒットしたら、自動巻取スイッチを押して離して下さい。
スロースタート機能が発揮され、巻取りが始まります。
- 9 巻上時は、スピードコントローラにて巻上スピードを調節して下さい。
- 10 船べり停止位置近くになるとスローストップ機能が働き、船べり停止位置にてストップします。魚の引きにより、仕掛けが巻き足りない状態が起きたら、手動スイッチ、ハンドルで巻上げて魚を取り込んで下さい。
- 11 船べり停止スイッチにて、任意の停止位置(図3)を設定しましょう。



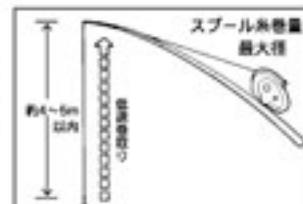
■スロースタート制御

自動巻取スイッチを押して離しますと、スピードコントローラで設定されている速度まで最低速度よりスロースタートします。



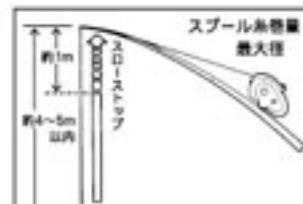
■巻込み防止制御

スプール糸巻量が最大径の場合、約4~5m手前で巻き取った時は、最高スピードに設定していても低速で巻取り、巻き込みを防止します。



■スローストップ制御

自動巻取中、船べり停止の約1m手前から巻き取り速度を徐々に減速し、スローストップします。



!
魚がヒットした時に、深さ記憶スイッチを押しましょう。



深さ記憶された表示

- 魚がヒットした深さを記憶しますので、再度仕掛けを投入すれば狙いの棚でストップします。
コントロールレバーを前に倒して、魚のアタリを待ちましょう。

使用上のご注意及びお手入れ方法

いつまでも快調にご愛用いただくため、次の事にご注意ください。

- ① リール本体が重いので、取り扱いには十分にご注意下さい。
- ② 電源は正しい指示電圧でご使用ください。
DC-24V専用 (DC-21.0~26.0V)
- ③ 落下等急激なショックを与えないで下さい。
- ④ ご使用後は真水で洗浄し塩分を完全に取り除いて下さい。
- ⑤ 洗浄後、水分をきれいに拭き取りリールのコンセント部、コードのプラグ部、クリップ部、レベルワインド部に添付のグリースを塗布してから保管して下さい。
- ⑥ シンナー等の有機溶剤系のものでの洗浄お手入れはお止め下さい。
※市販のスプレー潤滑油は鉛物性のものが多いので特にご注意下さい。
- ⑦ 指定の注油部(レベルワインド・電源コンセント)以外の本体内部には、注油の必要はありません。
- ⑧ 本機はコンピュータ等の制御回路が内蔵されていますので、お客様ご自身での分解組立はご遠慮下さい。
- ⑨ リールを使用しないときはドラグノブを緩め、クラッチレバーをOFF、コントロールレバーを手前に倒し、フリーの状態にして保管してください。



保証規定

- 保証期間 1ヶ年（お買い上げ日より）
- 免責額 2,000円
- 保証範囲 故障の原因が下記の場合は有償となります。
 - イ.乱用又は、使用法の誤りによるもの。
 - ロ.天災、火災、地変等によるもの。
 - ハ.ショック又は、加圧、ならびに保存上の不備によるもの。
- 修理品の送料はお客様にてご負担願います。
- 本製品の保証修理以外は補償致しかねます。

保証書の取り扱い

- お客様にご迷惑をお掛けしないため、ご購入年月日、ご愛用者住所氏名、ご購入店名は必ずご記入ください。
- 保証修理の際は必ず本保証書を添付の上お申しつけください。ご提示のない場合は有料となります。

アフターサービスのお問い合わせ

- 修理品については不具合箇所を明記の上、下記までお送りください。

株式会社 **ミヤエ**

ミヤエボック部サービス課

〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL(06)6782-1010
FAX(06)6782-1248

保証書

此度は、ミヤエボック商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

この製品は当社の厳密な検査に合格したものであり保証致します。

万一ご購入日より一年以内に故障が生じた場合は、本保証書を提示いただければ裏面規定により修理を致します。

品名	US-50 PRO & AM
製品No.	

ご購入年月日 年 月 日

ご愛用者 住所・氏名・年齢

住所

氏名（年齢）

ご購入店名

 株式会社 **ミヤエ**

お客様控え

この控えは、お客様で大切に保管してください。

品名	US-50 PRO & AM
製品No.	

ご購入年月日 年 月 日

ご購入店名

販売店様へのお願い

商品をお客様へお渡しになる際には
購入年月日の記入と販売店様店印の
捺印をお願いします。